

第7回DNA鑑定学会大会 プログラム

日時:平成26年12月3日(水)10:00~17:45 場所:発明会館地下2階 ホール

時間	演題	講演者
10:00-11:00	理事会 (役員のみ)	
10:30-11:00	総会開場 (役員のみ)	
11:00-12:00	総会 (会員のみ)	五條堀 孝 (DNA鑑定学会理事長)・小林 敬典 (DNA鑑定学会事務局長)
12:00-13:50	昼食	
一般講演(一般参加可)		
13:50-14:00	開会の挨拶	五條堀 孝 (DNA鑑定学会理事長)
14:00-14:15	交雑個体と考えられる魚種の種判別 ムロサバとオシロガレイ	○柳本 卓(独立行政法人水産総合研究センター 中央水産研究所) 水越 麻仁(静岡県水産技術研究所) 市村 政樹、大久保 誠(標津サーモン科学館)
14:15-14:30	アロマターゼ遺伝子(CYP19b-1)を利用したサケ科魚類の種間交雑の確認	正岡 哲治(独立行政法人水産総合研究センター 増養殖研究所 育種研究センター基盤グループ)
14:30-14:45	次世代シーケンサを用いたSNP HID Panelによる単一細胞の解析	林 義治(ライフテクノロジーズジャパン株式会社)
14:45-15:00	次世代シーケンサによるレトロトランスポゾンマーカ-の開発とその利用、その後の展開	田原 誠(岡山大学 岡山大学大学院環境生命科学研究科ゲノム遺伝解析学研究室)
15:00-15:15	アクセスアレイとIon PGMを用いたSSRマーカ-の迅速なジェノタイピング手法の開発	○野村和晴(水研セ増養殖研)、中村洋路(水研セ中央水研)、西木一生(水研セ中央水研)、岩崎裕貴(水研セ中央水研)、甲斐涉(フリューダ-ム)、安池元重(水研セ中央水研)、藤原篤志(水研セ中央水研)
15:15-15:30	異同識別におけるY-STR一致の意味とその評価	○橋谷田 真樹、赤根 敦、吉田 学、吉村 澄孝、時安 太久磨(関西医科大学)
15:30-15:45	休憩	
特別講演		
15:45-16:45	ゲノム編集技術の基本原則と研究の現状	山本 卓 (広島大学大学院理学研究科数理分子生命理学専攻)
16:45-17:45	KAUST:最先端研究機関と最新の研究の動き	五條堀 孝 (KAUST、CBRC)
移動		
18:00-20:30	意見交換会 (自由参加) 場所:発明会館7階 会議室	

日時:平成26年12月4日(木) 10:00~15:45 場所:発明会館地下2階 ホール

時間	演題	講演者
9:30-10:00	開場(一般参加可) 受付:受付ロビー	
ワークショップ:製品紹介と最新の知見		
10:00-10:15	趣旨説明	五條堀 孝 (DNA鑑定学会理事長)
10:15-10:45	GenaGenomeManagerTMを用いたNGSデータ管理と解析	株式会社ジナリス・バイオIT事業部 上村 泰央
10:45-11:15	デジタルDNAチップ解析システムを用いたデータ解析	日本ソフトウェアマネジメント株式会社・吉武 和敏
11:15-11:45	マイクロフルーディクス技術を用いたDNA解析 ~SNP解析からシングルセル解析まで~	フリューダ-ム株式会社・フィールドアプリケーション 細野 直哉
11:45-13:30	昼食	
13:30-14:00	MiSeq FGx 法医学ゲノムシステムのご紹介	イルミナ株式会社シーケンシングスペシャリスト・鈴木 健介
14:00-14:30	農水産 (Agricultural Biotechnology) 向けIon PGMアプリケーション	ライフテクノロジーズジャパン株式会社 テクニカルサポート・東 きょう
14:30-15:00	一分子リアルタイムDNAシーケンサー PacBio RSII	トミーデジタルバイオロジー株式会社・パシフィックバイオサイエンス事業部 マネージャー・大崎 研
15:00-15:30	ナノポアシーケンサの現状	近藤 直人 (理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター)
15:30-15:45	閉会の辞	五條堀孝 (DNA鑑定学会理事長)